

テクニカルサポート

Unity Connection のサポートについては、下記までお問い合わせください。

ヒント:暗証番号を忘れた場合は、Cisco PCA にサインインし、Messaging Assistant で [個人設定(Personal Preferences)] ページにアクセスして暗証番号を変更してください。

Cisco PCA の URL は次のとおりです。



<https://<host-name>/ciscopca/home.do>

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: www.cisco.com/go/trademarks. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

© 2015 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

OL-21689-01-J



リリース 12.x



Cisco Unity Connection ボイス コマンド

発行:2017 年 9 月

このカードには、Cisco Unity Connection のメッセージやユーザ設定を電話で管理するために頻繁に使用されるボイス コマンドが記載されています。

Unity Connection へのアクセス

1. Cisco Unity Connection を呼び出します。
卓上電話の場合は、次の番号にダイヤルしてください。

社内の別の電話機の場合は、次の番号にダイヤルしてください。

社外からの場合は、次の番号にダイヤルしてください。

2. 社内の別の電話機または社外から呼び出している場合は、Unity Connection が応答したら、* を押します。

3. メッセージに従って Cisco Unity Connection ID (通常、卓上電話の内線番号)を入力し、# を押します。
4. 暗証番号を入力し、# を押します。

メッセージの再生

メイン メニューが再生されている間に、次を発音します。

「Play messages (メッセージを再生する)」
(すべてのメッセージの場合)

または、次のオプションを組み合わせて発音します。
「Play (再生する)」

- <new または saved または deleted> (新規または開封済みまたは削除済み)
- <urgent または private または urgent and private> (<緊急またはプライベートまたは緊急とプライベート>)
- <voice messages または emails* または faxes* or external messages* or receipts or meetings*> (<ボイスメッセージまたは電子メール* またはファックス* または外部メッセージ* または受信確認または会議*>”)

または、**Connection ユーザからのメッセージの場合、次のオプションを組み合わせて発音します。**

「Play(再生する)」

- <new または saved または deleted> (<新規または開封済みまたは削除済み>)
- <urgent または private または urgent and private> (<緊急またはプライベートまたは緊急とプライベート>)
- messages from <Connection ユーザの名前> (<Connection ユーザの名前> からのメッセージ)」

*一部のシステムでは使用不可

メッセージの再生中/再生後の操作

メッセージの再生中または再生後に、次を発音します。

「Repeat message(メッセージを聞き直す)」

「Next message(次のメッセージ)」

「Previous message(前のメッセージ)」

「Save(保存する)」

「Delete(削除する)」

「Reply(返信する)」または「Reply to all(全員に返信する)」

「Forward(転送する)」

「Mark new(新規メッセージとして保存/復元する)」

「Message properties(メッセージプロパティを再生する)」

「List recipients(受信者一覧を再生する)」(Unity Connection 8.5 以降)

「Call sender(送信者を呼び出す)」

「Resend(再送する)」(不達確認を受信した後に元のメッセージを再送する場合)

*一部のシステムでは使用不可

メッセージの送信

メイン メニューが再生されている間に、次を発音します。

「Send a message(メッセージを送信する)」

「Send <urgent または private または urgent and private> message to <Connection ユーザの名前> (<Connection ユーザの名前> に <緊急またはプライベートまたは緊急とプライベート> メッセージを送信する)」

メッセージの宛先を指定し、録音が完了した後に、次を発音します。

「Send(送信する)」

「Edit message(メッセージを編集する)」

「Review message properties(メッセージのプロパティを確認する)」(メッセージのプロパティだけを再生する場合)

「Review message(メッセージを確認する)」(録音済みメッセージとメッセージのプロパティを再生する場合)

「Edit recipients(受信者を編集する)」

「Set <urgent または private または urgent and private> (<緊急またはプライベートまたは緊急とプライベート>を設定する)」

「Cancel <urgent または private または urgent and private> (<緊急またはプライベートまたは緊急とプライベート>の設定を解除する)」

「Set receipt(受信確認を設定する)」

「Cancel receipt(受信確認の設定を解除する)」

「Future delivery(将来の配信を設定する)」

「Cancel future delivery(将来の配信の設定を解除する)」

発信

メイン メニューが再生されている間に、次を発音します。

「Call <Connection ユーザの名前> (<Connection ユーザの名前>を呼び出す)」

「Call <内線番号> (<内線番号>を呼び出す)」(数字は、1桁ずつ個別に発音します。たとえば、「One hundred(100)」ではなく「One, zero, zero(1,0,0)」と発音します)

「Call <連絡先の名前> at <home または work または mobile> (<ホームまたはワークまたはモバイル>の <連絡先の名前>を呼び出す)」

ユニバーサル コマンド

次を発音します(いつでも可能)。

「Cancel(キャンセルする)」

「Main menu(メイン メニュー)」(メイン メニューに戻る場合)

「Repeat(繰り返す)」(メッセージまたは メニュー プロンプトを聞き直す場合)

「Pause(一時停止する)」または「Resume(再開する)」

「End call(コールを終了する)」または「Goodbye(システムを終了する)」

「Help(ヘルプ)」(ボイス コマンドのヘルプを使用する場合)

その他のコマンド

メイン メニューが再生されている間に、次を発音します。

「Play <グリーティング名> greeting (<グリーティング名> というグリーティングを再生する)」

「Record <グリーティング名> greeting (<グリーティング名> というグリーティングを録音する)」

「Turn on <グリーティング名> greeting (<グリーティング名> というグリーティングをオンにする)」(グリーティングを永続的に有効にする場合)

「Turn on <グリーティング名> greeting until <日付> at <時刻> (<グリーティング名> というグリーティングを <日付> の <時刻> までオンにする)」

「Turn off <グリーティング名> greeting (<グリーティング名> というグリーティングをオフにする)」

「Change my PIN(自分の暗証番号を変更する)」

「List my number in the directory(電話帳に含まれる自分の番号の一覧を再生する)」

「Do not list my number in the directory(電話帳に含まれる自分の番号の一覧を再生しない)」

「Play my recorded name(録音済みの名前を再生する)」

「Change my recorded name(録音済みの名前を変更する)」

「Empty Deleted Items folder(削除済みアイテム フォルダを空にする)」

「Touchtone conversation(プッシュボタンカンパセーション)」(コールの途中で電話のキーパッド入力に切り替える場合)

「Setup options(設定オプション)」(電話のキーパッド入力に切り替える場合。元に戻すには「Voice command conversation」と再生されるまで * を押しつづけます)

「Tutorial(チュートリアル)」(ボイス コマンドの使用に関する一連のチュートリアルにアクセスする場合)

*一部のシステムでは使用不可